

1歳6か月児健診

いやいや期のこどもの気持ちを知ると、子育てが見えてきます

～イライラに負けない子育てのために～

こどもの特徴



歩き始めると、生活空間が広がり、
道具を使い、ことばを話し始めます。



1歳を過ぎる頃から「自分でする」「一人でする」など
自分の思いを一方的に通そうとします。



いやいや期に突入！

自分でやろうとしても上手くできず、要求を止められると
抵抗します。

2歳頃をピークに、多くの場合、ことばで「気持ち」を
伝えられる3歳頃まで続きます。



「自分」をしっかり主張できる事は素晴らしい力です。
言い出したら引かない強い意志を尊重して、
子育てするポイントを考えてみましょう。





いやいやは
なぜ起こるの？



- ☆自分の思いどおりにならない。
- ☆自分でやろうとしても、上手くできない。
- ☆自分がやろうとしているときに、
そばで大人や兄弟が手を出し、
やりたいことが中断されてしまう。

などが考えられます。

💡 いやいや期の対応のポイント 💡

こどもの気持ちに共感を！

イヤだったね

もっと遊びたかったね

こどもの気持ちを大人が代弁

～したかったのね

あのおもちゃが
欲しかったね



気持ちを切り替えさせましょう！

フーフーがいいかな？

ワンワンかわいいね

どっちで遊ぼうか？

💡 いやいや期の対応と接し方のポイント 💡



ダメと言っても
やめない



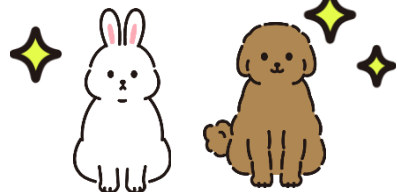
- 興味のある物を見つけると、それに執着して離さなくなります。
- 誤飲の恐れのある小さなおもちゃや、壊れやすく危険な物などは、こどもの手の届かない場所に置きましょう。
- 触って離さないときは、他の興味のある物を複数提示し、選ばせて渡しましょう。自分で選ぶことで気持ちが切り替わります。



上手いできないと怒り、
物を投げる、物を壊すなど
手がつけられない



- 上手くできるように、さりげなく手を差し出し、「自分で出来た」という満足感・自信を育てましょう。そして「できたね」「上手だね」とほめましょう。
- 物を投げたり、壊したりしたときは、「ダメ」と言って、動作を制止しましょう。この時期になると大人の制止に、しっかり反応してくれます。
- ただし、制止に反応しても、また、同じことをします。忍耐強く教えてあげてください。徐々に理解してくれるようになります。



こども子育て 総合相談窓口



子育てに悩んでいるあなたへ…

完璧な子育ては、誰にもできません。試行錯誤でいいのです。

一人で悩まず、子育ての専門家に相談してください。応援しています。



	ゆうゆうセンターの 相談窓口	地域の相談窓口
対象	妊娠している人、子育て中の人	
相談時間	月～金曜日（祝日・休日・年末年始を除く） 午前9時～午後5時30分	
相談場所	こども家庭室 母子保健係 （ゆうゆうセンター2階）	交野市立地域子育て支援センター （青年の家 横）
電話番号	072-893-6405	072-810-8270
その他	保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士などが相談に応じます	遊び場で保育士などが相談に応じます

※事業等で事務所に不在の場合もあります。
窓口に来所される場合は、事前にご連絡いただくとスムーズです。

オンライン相談を
ご希望の方はコチラ
からお申込みください。

